

第4-2-(34)金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律に基づく供託(金融サービス仲介業者がする金融サービス仲介業を行うに当たっての不足額の供託(金銭))

第三号様式(第13条第1項関係) 営業保証金の金銭供託の供託書

供託書・OCR用

(営業保証)

<input type="checkbox"/> 字加入	<input type="checkbox"/> 字削除	係員印	受付	調査	記録	頁
------------------------------	------------------------------	-----	----	----	----	---

(第3号様式 印供第33号)

申請年月日	令和〇年〇月〇日
供託所の表示	〇〇法務局

法令条項	備考欄記載のとおり
------	-----------

供託者の住所氏名	住所 甲県乙市丙町一丁目1番1号
	氏名・法人名等 甲 山 サ ー ビ ス 株 式 会 社
	代表者等又は代理人住所氏名 代表取締役 甲 山 太 郎
	<input type="checkbox"/> 別添のとおり ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。

供託の原因たる事実	<p>供託者は、金融サービス仲介業の登録を受けた者であるが、金融サービス仲介業を行うに当たり、供託すべき保証金の額として金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律施行令第26条第2号に定めるところにより計算した額に相当する金5,000万円のうち、現に供託している供託額は金1,000万円(令和〇年度金第〇号)であり、金4,000万円の不足となるため、上記不足額に相当する金4,000万円を供託する。</p>
-----------	---

官及庁の件名称等	〇〇財務局長 (〇〇財務局登録番号 第〇号)
----------	---------------------------

備考	金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律第22条第1項
----	----------------------------------

供託金額	<table border="1"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>百</td><td></td><td>十</td><td></td><td>億</td><td></td><td></td><td>千</td><td></td><td></td><td>百</td><td></td><td></td><td>十</td><td></td><td>万</td><td></td><td></td><td>千</td><td></td><td></td><td>百</td><td></td><td></td><td>十</td><td></td><td>円</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>¥</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>				百		十		億			千			百			十		万			千			百			十		円								¥	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0														受理 <input type="checkbox"/>	年 月 日
			百		十		億			千			百			十		万			千			百			十		円																																			
							¥	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																															

(注) 1. 供託金額の冒頭に¥記号を記入してください。なお、供託金額の訂正はできません。
2. 本供託書は折り曲げないでください。

↓ 濁点、半濁点は1マスを使用してください。

供託者ナ名カ氏	コ ウ ヤ マ サ ー ヒ ッ ス カ フ シ キ カ イ シ ヤ